

プラスチック

未来の地球を豊かに

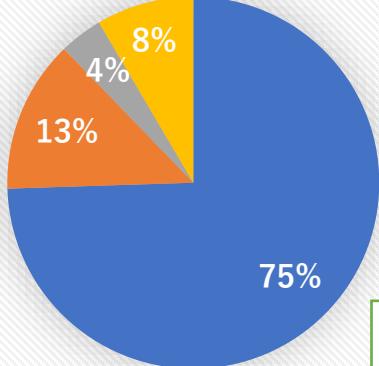
現状

2022年

日本のプラスチックの排出量→823万トン
1人当たり約32キロのプラスチックを1年間に排出
↗**アメリカについて世界2位**

その中でリサイクルされているもの→208万トン
↗**全体の約25%しかリサイクルされていない**

家庭廃棄量別割合



家庭の廃棄別割合

一般社団法人プラスチック
循環利用協会引用

■ 包装容器 ■ 生活用品 ■ 電子機器 ■ その他



いらすとや/出典

現状

プラスチックが起こしている問題

- ・マイクロプラスチック
- ・海への堆積
- ・産業への打撃
- ・輸出規制



SDGsとの関わり

- 12 作る責任使う責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう

SDGsとは？

- ・持続可能な開発目標の略
- ・2015年に国連サミットで選択
- ・2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標

関係あるSDGs

12 作る責任使う責任 生産と消費を持続可能なものにする

13 気候変動に具体的な対策を 気候に関する災害が起きたとき対応し、立ち直る力をすべての国が備える

14 海の豊かさを守ろう 海と海洋資源を守り、持続可能な利用を促進する

現在の取り組み（国の取り組み）

①海洋プラスチックごみ対策アクションプラン策定

- ・プラスチックのごみ回収をこれまで以上に徹底
- ・海洋プラスチックの流出の防止を進める

②プラスチック資源循環促進法施行

- ・プラスチックの3R
- ・Renewable（リニューアブル）の取り組みへの協力をお願いする法律

2019年5月策定

海洋プラスチックごみとは
海に存在するプラスチックごみのこと
主な原因
陸からの流出・不法投棄など

2022年4月施行

Renewable（リニューアブル）とは
再生が可能な資源を意味する
再生可能エネルギー（Renewable energy）
などに使われる

今実践している身近な取り組み

① 3Rの実践

- ・リデュース…不要なプラスチックを減らす
- マイボトルなどを持ち歩く
- ・リユース…繰り返し使う
- 何回も使えるものを持ち歩く…水筒など
- ・リサイクル…資源として再利用
- プラスチックをリサイクルした糸で使った靴

プラスチックの糸で作った靴

- ・Offenという会社がつくっている
- ・軽量で優しい履き心地



いらすとや/出典

② 海洋プラスチックごみへの対策

- ・ポイ捨てをしない
- ごみを分別し、指定された場所に捨てる
- ・清掃活動に参加する
- ボランティアなどに参加する
- ・環境に配慮した製品を選ぶ
- 環境にやさしい素材で作られたものを見るべく使う

かながわ海岸美談財団…日時を自分で決める

HONDA…国・都道府県と連携している

海さくら…日本一楽しいゴミ拾いが目標



いらすとや/出典

今の対策のデメリット

①リサイクル費用が高い

- ・リサイクルのとき
↗洗浄・分別に手間がかかる
コスト小…元の資源からものをつくる
- コスト大…リサイクルをする
- ・リサイクルをすると品質が悪くなる
↗元の製品とはちがうものになる

②代替製品の導入費用が高い

- ・プラスチックの代替素材
↗高価・重量が重く輸送料がかる
- ・代替素材への切り替え
↗製品の設計変更→人件費
↗新たな設備が必要

プラスチックの代替素材について

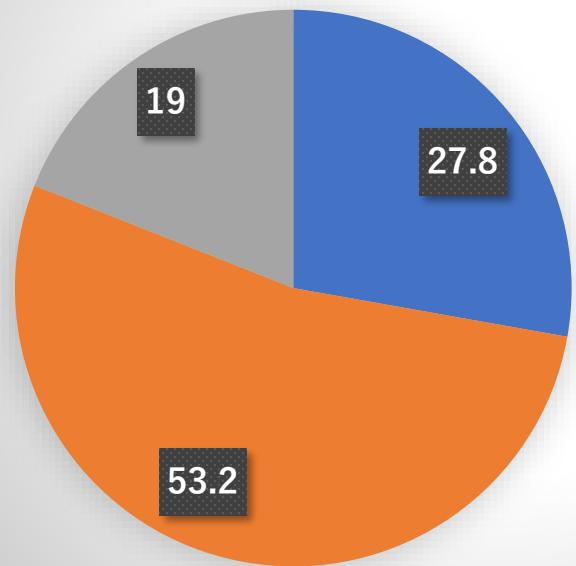
- ①金属…きれいに保ちやすいが重さがある
- ②シリコン…幅広い温度に対応
- ③紙…加工しやすい・輸送しやすい
- ④植物纖維…分解されやすい
- ⑤竹…軽く強度がある
- ⑥野菜・海藻…一緒に食べられる

アンケート結果・課題

プラスチック問題についてのアンケート結果

問題に対する対策をしている人の割

合 (%)



取り組んでいない理由
めんどくさいが1番多かった

課題

- 取り組んでいない人が約7割
- プラスチック問題の重大さに気づいていない
- 簡単な取り組み（分別・エコバックなど）ができない



いらすとや
/出典



いらすとや/出典

①考えた取り組み・その理由

アニメや映画などをつくる

- ・プラスチックに関するアニメなど→若い世代も関心を持つ
- ・分かりやすく発信できる
- ・有名人などが関係する→興味が持てる

理由

いろいろなアニメや映画が日本にはあり、流行に乗せやすい国であるのと、日本でつくったアニメや映画は海外でも人気があるから。

戦争などについての映画はたくさんあり、人々に影響を与えていたりと思いプラスチックに関する映画などがあれば人々を動かすことができるとかんがえたから。

環境問題の教科書をつくる

- ・小さい頃から環境問題についての関心がもてる
- ・大人になっても見返せる
- ・小さい頃の方が記憶に刻まれやすい

理由

小学校・中学校は義務教育と憲法で決められており、誰もが学ぶことができるから。教科書はどんな教科でも1ヶ月に1回は開くから頭に入りやすいと思ったから。それを学んだ子が親に話すと大人にも広まっていくのではないかと考えたから。

②考えた取り組み・その理由

アプリをつくる

- ・アプリ名→みや活
- ・携帯に最初から入っているアプリ→誰でも使える
- ・1人1人に電子カードがあり、ポイント制
→電子マネーとして使える
- ・いつでも環境についてのクイズが解ける
- ・環境に対する説明動画を配布
↗①はここで説明されたものが問題になる
- ・②を共有し合いコメント・いいねなどができる

理由

今の時代、スマートフォン・インターネットが広く普及しており、大人になると環境問題も忘れていくと思ったから。
環境問題全体についての理解が広まり、多くの人の行動の原動力になるようなものがいいなと思ったから。

ポイントの増やし方

- ①クイズを解く
- ②環境にやさしい取り組みをし、写真を投稿

もっとくわしく！

- ①…いつでも解ける
プラスチック以外の環境問題についての問題も解ける
- ②…投稿についてのコメントで不適切なものは削除される

アプリ名の由来

緑に優しい活動…略してみや活
活動の原動力になるようなもの

まとめ

現状について

- ・排出量が世界の工場とよばれる中国よりも上回っている
- ・約80人に聞いても、約7割の人が対策をしていない
- ・まだ、プラスチック問題の重さに気づいていない人が多い

これからについて

- ・プラスチックの取り組みを日常で自然な動作にできるようにしていきたい
- ・1人1人が現状について理解し、危機感をもつことが大切
- ・プラスチックの取り組みをしっかり世に伝えていくことも大切